

報道関係者各位

2025年2月21日
株式会社ゆうちょ銀行

環境に配慮した資源循環型 ATM の導入について

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 笠間 貴之、以下「ゆうちょ銀行」）では、重点課題（マテリアリティ）の一つとして「環境への負荷低減」を掲げており、その具体的な取り組みとして、新たに資源循環型 ATM の導入を開始しましたので、お知らせします。

ゆうちょ銀行は、日本全国に約 31,000 台の ATM を配備しており、そのうち約 13,000 台について、2025 年 1 月以降順次、資源循環型 ATM への入れ替えを行っています。今回導入する資源循環型 ATM は、撤去された使用済 ATM から部品やユニットを回収し、再生プロセスを経て品質を確保した再利用部品（再生部品）を使用した新しい ATM であり、部品の有効活用によりサーキュラーエコノミー（※1）の実現と環境負荷の低減に貢献しています。



資源循環型 ATM には正面にラベル（※2）を貼付します

- ※1 循環型経済。省資源で持続可能な製品を作り消費活動を行うなど、資源を有効活用し環境破壊のリスクを低減させる経済形態のこと。
- ※2 「循環型社会に貢献」ラベルは、日立チャネルソリューションズ株式会社の登録商標です。

ゆうちょ銀行は今後も循環型社会に貢献につながる取り組みを推進し、中長期的に持続可能な社会的価値創出と企業価値向上の両立を目指してまいります。